

区民公開講座「がん診療を考える」を開催して

平成 28 年 10 月 1 日（土）に区民公開講座を開催しました。第一部では当院で「がん」の診療を行っている 7 つの診療科から 8 人の医師による講演を行いました。第二部では看護部、薬剤部、リハビリテーション課、栄養課より各々の部署におけるがん診療のかかわりの点から講演を行いました。

今回の区民公開講座は、当院において「がん」にかかわるほぼすべての部・課から講演を行うこととし、2 時間半の予定で 12 講演と、時間的に非常にタイトなスケジュールとなりましたが、当院で行われているがん診療を総論的かつ俯瞰的に理解していただくことを目的としたために、敢えてこのようなプログラムを組みました。週末の午後でしたが 80 名を超える区民の方々にご出席していただきました。講演後にはご参加いただいた方々よりいくつもの質問をしていただき、非常に有意義な区民公開講座になったと思われました。

講演後に行ったアンケート調査では、ほぼ 8 割の方から内容に「満足」あるいは「大変満足」とのご回答をいただきました。また「今後、今回のような講座があれば参加したいですか」との質問に対しては実に 93%の方より「参加したい」とのご回答をいただきました。

当院では日常診療においてわかりやすい説明を心掛け、患者さんには十分な理解をして診療を受けていただきたいと考えておりますが、今回のような区民公開講座によってさまざまながん診療に対する理解を一段と深めていただけたように思われました。要望として寄せられたご意見を参考にして、次回はややテーマを絞り各論的な内容の区民講座を企画していきたいと考えております。院内あるいはホームページ上にてご案内していきますので、是非多くの方々のご参加をお願い致します。

がん治療推進委員長・広報委員長・外科部長
佐々木 慎



発表の様子



来場者で埋め尽くす会場